

## 原著

1. Nishizawa S, Inagaki T, Iba A, Kikkawa K, Kodama Y, Matsumura N, Kohjimoto Y, Hara I: Zoledronic acid prevents decreases in bone mineral density in patients with prostate cancer undergoing combined androgen blockade. *Springerplus* 3: 586, 2014
2. Kondo T, Hara I, Takagi T, Kodama Y, Hashimoto Y, Kobayashi H, Iizuka J, Omae K, Ikezawa E, Yoshida K, Tanabe K: Possible role of template-based lymphadenectomy in reducing the risk of regional node recurrence after nephroureterectomy in patients with renal pelvic cancer. *Jpn J Clin Oncol* 44(12): 1233-1238, 2014
3. Kohjimoto Y, Kusumoto H, Nishizawa S, Kikkawa K, Kodama Y, Ko M, Matsumura N, Hara I: External validation of European Organization for Research and Treatment of Cancer and Spanish Urological Club for Oncological Treatment scoring models to predict recurrence and progression in Japanese patients with non-muscle invasive bladder cancer treated with bacillus Calmette-Guerin. *Int J Urol* 21(12): 1201-1207, 2014
4. Kondo T, Hara I, Takagi T, Kodama Y, Hashimoto Y, Kobayashi H, Iizuka J, Omae K, Yoshida K, Tanabe K: Template-based lymphadenectomy in urothelial carcinoma of the renal pelvis: a prospective study. *Int J Urol* 21(5): 453-459, 2014
5. Morita R, Nishizawa S, Torigoe T, Takahashi A, Tamura Y, Tsukahara T, Kanaseki T, Sokolovskaya A, Kochin V, Kondo T, Hashino S, Asaka M, Hara I, Hirohashi Y, Sato N: Heat shock protein DNAJB8 is a novel target for immunotherapy of colon cancer-initiating cells. *Cancer Sci* 105(4): 389-395, 2014
6. Matsuyama H, Shimabukuro T, Hara I, Kohjimoto Y, Suzuki K, Koike H, Uemura H, Hayashi T, Ueno M, Kodaira K, Tomita Y, Sakurai T, Shimizu N: Combination of hemoglobin, alkaline phosphatase, and age predicts optimal docetaxel regimen for patients with castration-resistant prostate cancer. *Int J Clin Oncol* 19(5): 946-954, 2014
7. Abe T, Kitamura H, Obara W, Matsumura N, Tsukamoto T, Fujioka T, Hara I, Murai S, Shinohara N, Nonomura K: Outcome of metastasectomy for urothelial carcinoma: a multi-institutional retrospective study in Japan. *J Urol* 191(4): 932-936, 2014
8. Nozawa M, Inagaki T, Nagao K, Nishioka T, Komura T, Esa A, Kitagawa M, Imanishi M, Uekado Y, Ogawa T, Kajikawa H, Uejima S, Matsuyama H, Hara I, Uemura H: Phase II trial of zoledronic acid combined with androgen-deprivation therapy for treatment-naive prostate cancer with bone metastasis. *Int J Clin Oncol* 19(4): 693-701, 2014

## その他の論文

1. 山下真平, 井口孝司, 小池宏幸, 若宮崇人, 射場昭典, 吉川和朗, 児玉芳季, 松村永秀, 柑本康夫, 原 勲: 閉塞性腎盂腎炎を来した尿路結石症の臨床的検討. *日尿結石誌* 12(2): 166-170, 2014
2. 射場昭典, 山下真平, 井口孝司, 小池宏幸, 若宮崇人, 吉川和朗, 児玉芳季, 松村永秀, 柑本康夫, 原 勲: 特発性尿酸カルシウム結石再発予測ツールとしての腎乳頭部 CT 値の可能性について. *日尿結石誌* 12(2): 101-105, 2014

3. 田中正利, 入江慎一郎, 桶川隆嗣, 賀本敏行, 酒井英樹, 今井常夫, 服部良平, 伊藤明宏, 木下秀文, 小松和人, 繁田正信, 中澤速和, 吉村一宏, 三股浩光, 伊藤直樹, 川喜田睦司, 佐藤文憲, 関 利盛, 野々村祝夫, 松田公志, 寺地敏郎, 颯川 晋, 角野佳史, 川端 岳, 近藤幸尋, 立神勝則, 中川 健, 吉岡邦彦, 田邊一成, 尾本和也, 江藤正俊, 絹川常郎, 鈴木和雄, 渡辺竜助, 武田正之, 浅沼 宏, 岩村正嗣, 座光寺秀典, 宋 成浩, 永井 敦, 馬場志郎, 原 勲, 樋之津史郎, 鈴木孝明, 平尾佳彦, 笥 善行, 東原英二, 日本泌尿器内視鏡学会:【腹腔鏡手術ガイドライン 2014 年版】 泌尿器腹腔鏡手術ガイドライン 2014 年版. Jap J Endourol 27(1): 1-46, 2014.
4. 楠本浩貴, 廣橋良彦, 鳥越俊彦, 佐藤昇志, 原 勲:【抗腫瘍免疫の抑制と活性化】 がん幹細胞 (cancer stem-like cell)に対する抗腫瘍免疫の誘導. 臨床免疫・アレルギー科 61(6): 627-632, 2014.
5. 原 勲: GnRH アンタゴニストゴナックスを臨床で活かす ホルモン療法におけるテストステロンの重要性. Prostate Journal 1(1): 74-76, 2014.
6. 柑本康夫:【患者さんへの説明にそのまま使える!泌尿器外科手術のすべて】 (第 4 章) 結石の手術 体外衝撃波碎石術 (ESWL). 泌尿器ケア 2014 夏季増刊 162-171, 2014
7. 柑本康夫:【泌尿器科で起きる患者の急変-なにを考え、どのように対応するか!】手術中に起きる急変 経尿道的切除術・経尿道的尿管碎石術中に生あくび、続いて悪心・嘔吐がみられ、最後に患者は不穏・錯乱状態となった. 臨泌 68(9): 662-664, 2014
8. 柑本康夫:【差分解説】尿路結石症とメタボリックシンドローム. 日本医事新報 10(4720): 53, 2014
9. 原 勲: PSA 検診論争. Urology Today 21(4): 4-8, 2014

## 学会報告

### a) 国際学会

1. Hara I: Significance of androgen metabolism and novel therapies for CRPC. 4th Congress of Asian Pacific Prostate Society, 2014.3. Nago
2. Kohjimoto Y, et al: Non-contrast CT attenuation value of renal papilla is a novel predictor for recurrence in kidney stone disease. AUA 2014, 2014.5. Orlando
3. Hara I: Overview of urinary diversion for MIBC. 31st Japan-Korea Urological Congress, 2014.9. Tokyo

### b) シンポジウム, 学術講演等 (シンポジウム)

1. 吉川和朗:【各領域における上手な抗菌薬の使い方】カテーテル関連尿路感染症の対策. 第 10 回和歌山感染症フォーラム, 2014.4. 和歌山
2. 射場昭典, ほか:【尿路結石に対する Medical expulsive therapy への期待と限界】 $\alpha$ 1 ブロッカーの限界. 第 102 回日本泌尿器科学会総会, 2014.4. 神戸
3. 吉川和朗, ほか:【前立腺癌治療と性機能】局所前立腺癌に対する高線量率組織内照射併用外照射療法による治療後性機能の検討. 第 24 回日本性機能学会中部総会, 2014.6. 和歌山
4. 原 勲:【CRPC を斬る!】各種ガイドラインにおける CRPC の治療戦略. 第 41 回尿路悪性腫瘍研究会, 2014.7. 東京
5. 柑本康夫, ほか:【2015 全国疫学調査に向けて】2005 年全国疫学調査データを利用した横断的研究:メタボリックシンドロームと尿路結石症の関連性について. 日本尿路結石症学会第 24 回学術集会,

2014.8. 大阪

6. 楠本浩貴, ほか: 腎癌細胞に発現する癌幹細胞特異的新規ストレスタンパク質 DNAJB8 の機能解析. 第 42 回和歌山悪性腫瘍研究会, 2014.12. 和歌山

(学術講演)

1. 原 勲: アメリカでのロボット手術の現況. 第 18 回山口臨床泌尿器科医会, 2014.3. 山口
2. 原 勲: アメリカでのロボット手術の現況. 第 11 回東京ミッドタウンセミナー, 2014.7. 東京
3. 柑本康夫: The role of alkaline citrate in the management of nephrolithiasis. タイ泌尿器科 KOL 研究会, 2014.8. 大阪
4. 柑本康夫: 【最新ビデオ軟性尿管鏡の有用性について】新型軟性ビデオスコープによる結石治療戦略. 日本尿路結石症学会第 24 回学術集会, 2014.8. 大阪
5. 原 勲: アメリカでのロボット支援手術(腎癌、膀胱癌、前立腺癌)の現況について. Astra Zeneca Operation Forum, 2014.9. 大阪
6. 原 勲: 前立腺癌の診断と治療. 第 4 回有田市立病院市民公開講座, 2014.9. 有田
7. 柑本康夫: PNL 手術手技について. 第 36 回大阪泌尿器科手術手技研究会, 2014.10. 大阪
8. 原 勲: 前立腺癌ホルモン療法の最近の話題. 第 79 回日本泌尿器科学会東部総会, 2014.10. 横浜
9. 原 勲: 卒後教育【尿路結石の再発予防】生活指導. 第 66 回西日本泌尿器科学会総会, 2014.11. 倉敷
10. 柑本康夫: 卒後教育【尿路結石の再発予防】検査診断法. 第 66 回西日本泌尿器科学会総会, 2014.11. 倉敷
11. 柑本康夫: 和歌山県下でのロボット手術の現状. 前立腺がんフォーラム, 2014.11. 和歌山
12. 原 勲: CRPC の最近の話題・RARP の現況. 第 4 回南海前立腺講演会, 2014.12. 泉佐野

### c) 全国学会

1. 若宮崇人, ほか: 馬蹄腎ドナーから pre-emptive 生体腎移植を施行した 1 例. 第 47 回日本臨床腎移植学会. 2014.3. 奈良
2. 児玉芳季, ほか: 拡大リンパ節郭清を施行した上部尿路上皮癌患者におけるリンパ節転移の分子診断. 第 23 回泌尿器科分子・細胞研究会, 2014.3. 山形
3. 柑本康夫, ほか: 特発性尿酸カルシウム結石再発予測ツールとしての腎乳頭部 CT 値の可能性について. 第 102 回日本泌尿器科学会総会, 2014.4. 神戸
4. 柑本康夫, ほか: ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術の治療成績. 第 102 回日本泌尿器科学会総会, 2014.4. 神戸
5. 松村永秀, ほか: 尿路上皮癌に対する術後補助化学療法として GC 療法施行症例における薬学的バイオマーカーの発現に関する検討. 第 102 回日本泌尿器科学会総会, 2014.4. 神戸
6. 児玉芳季, ほか: 当院で拡大リンパ節郭清術を施行した上部尿路癌患者におけるリンパ節転移の分子診断. 第 102 回日本泌尿器科学会総会, 2014.4. 神戸
7. 山下真平, ほか: 閉塞性腎盂腎炎を来した尿路結石症の臨床的検討. 第 102 回日本泌尿器科学会総会, 2014.4. 神戸
8. 松村永秀, ほか: ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術の治療成績. 第 52 回日本癌治療学会, 2014.8. 横浜
9. 児玉芳季, ほか: 高リスク筋層非浸潤性膀胱癌に対する second TUR の臨床的検討. 第 52 回日本

癌治療学会, 2014.8. 横浜

13. 射場昭典, ほか: 蔞酸カルシウム結石とメタボリックシンドロームの関連性について. 日本尿路結石症学会第 24 回学術集会, 2014.8. 大阪
14. 山下真平, ほか: 閉塞性腎盂腎炎を来した尿路結石症の治療および予後について: 施設間での比較検討. 日本尿路結石症学会第 24 回学術集会, 2014.8. 大阪
10. 児玉芳季, ほか: 上部尿路上皮癌におけるリンパ節転移分子診断法の確立. 第 73 回日本癌学会, 2014.9. 横浜
11. 楠本浩貴, ほか: 腎癌細胞に発現する癌幹細胞特異的新規ストレスタンパク質 DNAJB8 の機能解析. 第 73 回日本癌学会, 2014.9. 横浜
12. 柑本康夫, ほか: ロボット支援前立腺全摘除術後の尿禁制に影響する因子についての検討. 第 28 回日本泌尿器内視鏡学会, 2014.11. 福岡
13. 松村永秀, ほか: ロボット支援腹腔鏡下根治的前立腺摘除術 (RALP) における切除断端陽性についての検討. 第 28 回日本泌尿器内視鏡学会, 2014.11. 福岡
14. 射場昭典, ほか: PNL における S.T.O.N.E nephrolithometry の有用性についての検討. 第 28 回日本泌尿器内視鏡学会, 2014.11. 福岡
15. 小池宏幸, ほか: LRP および RALP における術後 QOL の比較検討. 第 28 回日本泌尿器内視鏡学会, 2014.11. 福岡

#### d) 地方学会

15. 山下真平, ほか: 腎摘除術を余儀なくされた小児腎外傷の 1 例. 第 225 回日本泌尿器科学会関西地方会, 2014.1. 西宮
16. 井口孝司, ほか: 腹腔内停留精巣の 1 例. 第 225 回日本泌尿器科学会関西地方会, 2014.1. 西宮
17. 射場昭典, ほか: 両側腎腫瘍を契機に診断された Birt-Hogg-Dube 症候群の 1 例. 第 37 回泌尿器科紀の国フォーラム, 2014.3. 和歌山
18. 井口孝司, ほか: 和歌山県立医科大学における腹腔鏡下腎盂形成術の治療成績. 第 37 回泌尿器科紀の国フォーラム, 2014.3. 和歌山
19. 小池宏幸, ほか: 両側腎腫瘍を契機に診断された Birt-Hogg-Dube 症候群の 1 例. 第 226 回日本泌尿器科学会関西地方会, 2014.5. 高槻
20. 児玉芳季, ほか: 高リスク筋層非浸潤性膀胱癌に対する second TUR の臨床的検討. 第 38 回泌尿器科紀の国フォーラム, 2014.9. 和歌山
21. 小池宏幸, ほか: ロボット支援腎部分切除後に仮性動脈瘤を期来した 1 例. 第 38 回泌尿器科紀の国フォーラム, 2014.9. 和歌山
22. 井口孝司, ほか: 前立腺生検で診断した IgG4 関連疾患の 1 例. 第 227 回日本泌尿器科関西地方会, 2014.9. 大津
23. 吉川和朗, ほか: 局所前立腺癌に対する高線量率組織内照射併用外照射療法後の QOL に関する検討. 第 79 回日本泌尿器科学会東部総会, 2014.10. 横浜
24. 山下真平, ほか: 閉塞性腎盂腎炎を来した尿路結石症の臨床的検討. 第 79 回日本泌尿器科学会東部総会, 2014.10. 横浜
25. 楠本浩貴, ほか: 当院における膀胱癌に対するネオアジュバント GC 療法の検討. 第 64 回日本泌尿器科学会中部総会, 2014.10. 浜松

26. 山下真平, ほか: Docetaxel based chemotherapy を施行した去勢抵抗性前立腺癌患者の予後予測因子に関する検討. 第 64 回日本泌尿器科学会中部総会, 2014.10. 浜松
27. 井口孝司, ほか: 和歌山県立医科大学における腹腔鏡下腎盂形成術の治療成績. 第 64 回日本泌尿器科学会中部総会, 2014.10. 浜松
28. 小池宏幸, ほか: ロボット支援腹腔鏡下前立腺摘除術 (RALP) の術後 QOL 変化における検討. 第 64 回日本泌尿器科学会中部総会, 2014.10. 浜松
29. 原 勲: 腎盂尿管癌における拡大リンパ節郭清術の分子生物学的診断に関する研究. 第 42 回和歌山悪性腫瘍研究会, 2014.12. 和歌山
30. 松村永秀, ほか: ロボット支援腹腔鏡下根治的前立腺摘除術 (RALP) における切除断端陽性に及ぼす因子についての検討. 第 42 回和歌山悪性腫瘍研究会, 2014.12. 和歌山

e) その他 (研究会等)

1. 吉川和朗: 当院における最近の腎移植の現況. 第 6 回和歌山腎移植勉強会, 2014.2. 和歌山
2. 吉川和朗: ハイリスク局所前立腺癌に対する内分泌療法併用高線量率組織内照射治療の検討. 第 1 回 Urological Expert Camp, 2014.2. 東京
3. 射場昭典, ほか: 1st ラインスーテント投与スケジュールに関する検討. 南近畿 RCC 講演会, 2014.5. 大阪
4. 柑本康夫: 全国疫学調査からみた尿路結石症とメタボリックシンドロームの関連性. 第 4 回和歌山痛風・高尿酸血症研究会, 2014.7. 和歌山
5. 山下真平, ほか: 前立腺癌に対する高線量率組織内照射後に壊死性筋膜炎をきたした 1 例. 第 8 回 Wakayama Urology Conference, 2014.11. 和歌山